

留 学 報 告 書

記入日:2017年10月16日



所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部/経済学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学 バークレー校 現地言語: University of California Berkeley
留学期間	2017年5月~2017年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)

留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年8月23日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬~7月下旬, 2学期:9月中旬~2月上旬)
学生数	40173
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 ()	円	備考
授業料	\$ 4680	514800 円	
宿舍費	\$ 6000	660000 円	
食費	\$ 800	88000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		200000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		1462800 円	

渡航関連

渡航経路:羽田空港～サンフランシスコ国際空港 ジョン F ケネディ空港～羽田空港

渡航費用

チケットの種類 _____
 往路 _____
 復路 _____
 合計 200000

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS, Sky Scanner

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

大学からのおすすめ

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

非常に暮らしやすく、留学生以外にも研究員の方や、企業研修で派遣されている方もいたので、非常に貴重な人脈が構築できた。しかし、寮近辺の治安は決していいとは言えない。また、火災報知器の誤作動で深夜に屋外への非難を余儀なくされること多々。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった
利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

問題はなし。寮内にもあり、大学内にもあった。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

現地大使館からのメールや現地のネットニュースから収集。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

安定して利用できた。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本にいる親族から visa デビットカードに入金。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

クレジットカード、留学二ヶ月前ほどに振り込み。

卒業後の進路について

1) 進路

<input type="checkbox"/> 就職	<input type="checkbox"/> 進学	<input type="checkbox"/> 未定	<input checked="" type="checkbox"/> その他:大学
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など			
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。			
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。			
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。			
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。			
7) 他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。 現地で築いた交友関係は大事にすべき、また臆せず様々な場所に出向くこと。また、わからないことは人に聞くこと。			

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
9単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Geography Urban Experience	地理学
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Seth Lunine
授業内容	カリフォルニアの地理や歴史についての学習
試験・課題など	復習、予習、中間試験、期末試験
感想を自由記入	一回の授業の進度が速いので大変
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
English Through Film	英語
科目設置学部・研究科	
履修期間	

単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	映画を見てディスカッションを行う(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が2回
担当教授	Thomas Mcnichol
授業内容	映画を見て、先生に与えられたテーマについてディスカッションを行う。
試験・課題など	試験はなし。 課題は毎回あり、成績評価の基準となる。
感想を自由記入	受講者のほとんどが自分と英語力が同等レベルの中国人留学生なので比較的発言の機会を得ることができる。 また、教員が非常に新設で親しみやすい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
International Business	国際ビジネス
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 180 分が3回
担当教授	Daniel A HIMELSTEIN
授業内容	ビジネス戦略の種類やその内容について学習する。
試験・課題など	試験はレポート。 課題なし。
感想を自由記入	中間・期末試験レポートのテーマが非常に面白い。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	出願
4月～7月	準備と留学開始
8月～9月	プログラム終了と帰国
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	<ul style="list-style-type: none"> ・高校時代に一ヶ月間の留学を行い、より長期の留学をしたかったから。 ・留学先大学のレベルが非常に高かったため。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	留学先大学で履修予定の講義についての下調べと履修システムに理解。
この留学先を選んだ理由	世界トップレベルの大学であるため。
大学・学生の雰囲気	大学の雰囲気は活気があり、自由。 学生は非常に積極的。
寮の雰囲気	国際色豊かであり、歴史を感じる内装。
交友関係	明治の学生、現地の学生、現地で知り合った留学生。
困ったこと, 大変だったこと	頻繁に火災報知器の誤作動があり、深夜に屋外への非難を余儀なくされたこと。
学習内容・勉強について	予習、復習の量が膨大で大変だった。
課題・試験について	課題は比較的容易。試験は前もって試験勉強を始めないと、悲惨な結果となる。

大学外の活動について	サンフランシスコに近いので、週末に観光する。
留学を志す人へ	このプログラムは三ヶ月ということで、長いようで短いです。期末試験に向けて自室に籠もって勉強することも大事ですが、それは日本でも普段からやっていることです。貴重な機会なので、様々な人と出会い、自分にはない考え方や価値観を見いだすことも大切です。しっかりと現地の学生と交流を図り、有意義な留学生活を送ることおすすめします。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	予習	自由	自由
	授業	授業	授業	授業	予習	自由	自由
午後	課題	授業	自由	授業	予習	自由	自由
	課題	授業	自由	授業	予習	自由	自由
夕刻	夕飯						
夜	自由	復習	課題	復習	復習	復習	復習